



今月号の表紙 桜保育所ひなまつり

特集

- ・令和7年度町長施政方針
- ・令和7年度の主な事業と当初予算
- ・大河原町手続きガイド

さくらっきー♡のイチオシ!

こんにちは! 観光物産協会です。今年も「おおがわら桜まつり」が4月1日(火)～4月13日(日)まで開催されます!そこで、今回は、桜まつりに関する話題をたくさん紹介しちゃいます!4月6日(日)はイベントも開催されるから、ぜひ遊びに来てね!

さくらっきーも
桜まつり会場に
遊びに行くから
会いに来てね!



令和7年「おおがわら桜まつり」 が開催されます!

日時 4月1日(火)～4月13日(日)
※桜の開花状況により変更になる場合があります。

場所 白石川公園(大河原大橋～末広橋)

★各種出店

★お花見弁当販売
11:00～13:30まで

★夜桜ライトアップ
18:00～22:00まで

★大河原町観光物産協会売店

会場内の観光物産協会売店では、一目千本桜グッズ、地場産品、さくらっきーグッズ、さくらっきースイーツバッグ、大河原産物、お花見だんご、フルーツサンド、どぶろく、もちふた商品、陶芸品、手作り雑貨、桜染め雑貨、さくらっきーこけし、飲み物、おつまみ、笹かまぼこ、白石湯麵、味噌、調味料などを販売予定ですので、ぜひ、お越しください!



4月6日(日) 10:00～
イベント開催!

- ★和太鼓 鼓縁
 - ★堤神楽
 - ★小山田やすとこ
 - ★小学生英語ガイド合唱
 - ★大河原町文化協会民謡部・舞踊部
 - ★大河原産業高等学校ギター部
 - ★七十七銀行和太鼓倶楽部
- 大河原町内の郷土芸能等が披露されます

※内容の一部変更や天候等により中止になる場合があります。



おおがわら味噌

町内産の大豆(ミヤギシロメ)と米(ひとめぼれ)を使用し、一目千本桜の花から抽出した酵母を仕込みを使用した、まろやかな味わいがより一層引き立つ味噌「おおがわら味噌」を数量限定で販売いたします。

4月1日(火)より、(一社)大河原町観光物産協会事務局(大河原町にぎわい交流施設内)、桜まつり会場観光物産協会売店、おおがわらオンラインショップにて販売いたします。



大河原町の桜の写真を撮って応募しよう! 令和7年 おおがわら桜まつり 写真コンクール開催!

白石川堤一目千本桜や上流の桜並木、町内にある桜の木をテーマにした作品、桜と人の美しくも心温まる写真を記録した作品を募集します。応募者全員に参加賞を用意しておりますので、皆様のご応募お待ちしております。

募集期間: 4月22日(火)～5月11日(日) 必着
作品規格: A4(六つ切り) ※応募は1人1点まで
展示期間: 5月16日(金)～5月25日(日)
展示会場: 大河原町にぎわい交流施設 1階ロビー

※作品の著作権は主催者側に帰属します。応募いただいた写真は返却いたしません。また、(一社)大河原町観光物産協会のホームページへの掲載、パンフレット等の印刷物に使用させていただく場合があります
※応募要項などの詳細については、大河原町観光物産協会・桜まつり売店・町商工観光課・町施設等にて配布するチラシ、大河原町観光物産協会HPをご覧ください。

邸内見学とお休み処 「佐藤屋邸」開催!

開催日: 4月5日(土)、6日(日)
時間: 10:00～15:00 入館無料
会場: 国登録有形文化財「佐藤家住宅」(字町200) 大河原町にぎわい交流施設(中央公民館)隣

邸内では、お花見弁当や飲み物類の販売、お茶席やお習字体験も予定されています。佐藤家住宅を見学できる貴重なイベントですので、春のひとときを楽しみながら足を運んでみてはいかがでしょうか。



一般社団法人 大河原町観光物産協会
https://www.ogawara.or.jp/
☎0224-53-2141 営業時間: 午前9時～午後5時
休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館日)
※4月7日(月)は臨時営業日、29日(火)は臨時休業日となります。

人のうごき 3月1日現在 ※()内は前月比

人口	男性	11,423人 (-13)	世帯数	2月中の人口移動	出生	死亡	転入	転出
23,241人 (-21)	女性	11,818人 (-8)	10,514戸 (-12)	9人 (-4)	27人 (-15)	59人 (+9)	62人 (+6)	

令和7年度 町長施政方針

- 施政方針とは、町長が町政運営にあたっての所信や1年間の基本方針、政策についての姿勢を述べるものです。毎年3月議会で演説を行います。
- 第6次長期総合計画（令和元年度～11年度）の6分野のまちづくりの基本方針に基づいて、本年度に予定している政策を抜粋しました。



▲議場で施政方針を述べる齋町長（令和7年3月3日）

町長所信（抜粋）

全国、県内共に人口減少が著しい自治体が多いなか、本町の人口は比較的緩やかに変動しており、本町の特徴・コンセプトでもある「中心性」「拠点性」「利便性」により、社会増が続いていることが要因の一つと考えているところであります。

財政状況に関しては、物価高騰の影響や、国が主導する自治体システム標準化・共通化に関する費用、人口減少社会における人材不足と住民サービスの質の向上を図るDXへの取組など、過渡期に必要な行政基盤改革に関する新たな需要も経常収支を圧迫し、今後その流れは避けられない状況となっております。

行政としても資金、資産、人材といった資源を活かすためには、新たな視点・新たな手法による事業の組み立てが必要と考えております。これまで以上に、民間の提案力や発想力を活かした公民連携により、旧来の枠に囚われない、これら資源の再配分も必要になると考えております。本町が持つ特徴を存分に活かす、本町の限らない発展に向け、広域的な連携による課題解決に取り組み、まちの将来像「ひと・まち・桜が咲きほこる先進のまち」の実現を目指して、誠心誠意取り組んでまいります。

1 みんながまちの主役、ほっとして安全な暮らしができるまち

■住民自治のまちづくり
共生社会の実現に向け、人と人、人と地域がつながるために、協働のまちづくり交付金や新たな補助金を活用し、地域コミュニティの形成に努めます。

■環境問題
カーボンニュートラルの推進に向け、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量削減に積極的に取り組みます。

第2次大河原町環境基本計画の初年度にあたり、町民や事業者等の意識やニーズを踏まえながら、環境のまちづくりを総合的に進めます。

交通安全対策

警察署や関係団体などと連携しながら、自転車乗用ヘルメット着用的重要性を周知し、購入補助金も継続します。

小中学校の登下校時における通学路の安全について、関係機関と連携して合同点検を実施し、児童生徒の安全・安心の確保を図ります。

防犯対策

防犯指導隊による防犯パトロールや、ながら見守り隊における見守り活動を継続し、防犯カメラを設置するなど、犯罪のない、安心安全なまちづくりを推進します。



防犯パトロールの様子

消防防災

従来の防災行政無線に加え、新たに同報系の防災行政無線を整備し、町内3施設に設置する大型スピーカーにより、広範囲に情報伝達を行います。

地域防災の要となる消防団については、町広報誌や消防団協力事業所表示制度などを積極的に活用し、団員の処遇改善もを行い、団員確保に努めます。

2 地域で楽しく育ち、あったかな生き方がかなうまち

健康づくりの推進

「第3次大河原町健康増進計画」・「第3期大河原町食育推進計画」・「第2期大河原町自殺対策計画」に基づき、「地域ぐるみで健康づくりに取り組み、いつまでも元気に暮らせるまち」づくりもさらにも社会も健康な「Well-being」なまちの実現を目指して「」を基本理念として、健康増進の総合的な推進を図ります。

がん検診

胃がん検診の検査項目に新たに胃内視鏡検査を追加し、胃エックス線検査は、これまで同様自己負担額無料を継続します。

健康診査

若い世代から疾病の予防・早期発見、健康づくりのための行動が取れるよう、青年期健康診査の自己負担額無料を継続し、受診しやすい体制を維持します。

歯科保健

新たに「仮称」歯と口腔の健康づくり条例」を制定し、歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進します。

感染症予防

新たに定期予防接種となる帯状疱疹ワクチンの接種について、医療機関との調整を図り、適切に接種を受けることができるよう対応します。

児童福祉

「第3期大河原町子ども・子育て支援事業計画」に掲げる「おおらかに、たくましく、子どもの未来をみんなで育むまち大河原」を基本理念に、すべての子どもが幸福な生活を送ることができる「子どもまんが社会」の実現に向け、子どもに関する施策を総合的に推進します。

民間事業所により開設が予定されている「子ども第三の居場所」との連携により、誰一人取り残さない体制づくりの強化を図るなど、「子育てに最適なまちづくり」を目指します。



世代交流いきいきプラザ
預かり保育の様子

情報共有

広報おおがわらに新たにスポーツコーナーを設け、隔月ごとに町内スポーツイベントの開催内容や大会入賞者等を掲載し、スポーツを活用したまちづくりの取組を紹介します。

また、公式インスタグラムを積極的に更新し、町の魅力発信を行うほか、引き続き町のホームページや公式LINEなどを活用した情報発信に努めます。

スポーツの力を活用した Well-beingなまちづくり

※Well-beingは「心身と社会が健康で幸福な状態が継続すること」
町民誰もがスポーツに親しむことのできる環境づくりや健康増進、スポーツを通じた交流の創出や地域活性化のための取組を関係機関や事業者と連携を図りながら推進します。

昨年4月にランドオープンしたパークゴルフ場においては、本年度より新たに指定管理者制度へ移行することで、これまで以上に魅力あるスポーツ施設として管理運営を行います。
また、総合体育館等スポーツ施設の指定管理者のおおがわらスポーツまちづくり共同事業体との連携を深める



MTB S-PARK での自転車教室

3 中心・安心・先進で、ぎゅぎゅっと便利が詰まったまち

■母子保健

乳幼児健康診査や健康相談等の機会を通して、健康的な生活習慣の確立や、親子の愛着形成を促す支援を行うなど、更なるサポートの充実を図ります。

■高齢者福祉・介護保険

医療機関やサービス事業所等と連携を図りながら、住み慣れた地域で高齢者の尊厳と自立生活を支援する「地域包括ケアシステム」をより深化、推進します。

■社会福祉

地域共生社会の実現を目指す重層的支援体制整備事業について、本年度から本格的に事業を開始し、「地域住民の参加」「関係機関・事業者等による相談支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に推進します。

■障害福祉

相談支援や適切なサービスに繋ぐ支援強化等セーフティネットの構築に努め、関係機関や事業者との連携を図りながらサービスの提供に努めます。

■国民健康保険

健康寿命の延伸と医療費の適正化を目標とした第3期データヘルス計画に基づき、生活習慣病対策、重症化予防のための保健事業の実施及び評価を行います。

■後期高齢者医療

フレイル予防や介護予防の取組を推進するとともに、健康診査を受診しやすい環境整備と、健康寿命の延伸のための普及啓発や事業を推進します。



元気アップ事業 (はつらつクラブ)

■白石川右岸河川敷等整備

「おおがわら千本校スポーツパーク」については、引き続き施設の利便性や魅力向上に努めるとともに、イベントや大会の開催など広く活用を図りながら、健康づくりや賑わいの創出につながります。

堤内地(田んぼ側)に整備を行って賑わい交流拠点施設については、引き続き盛土造成工事を推進するとともに、官民連携手法を導入した効率的かつ効果的な施設の整備及び維持管理運営を行うため、参画事業者の募集及び選定を行います。



賑わい交流拠点施設完成イメージ図 ※整備内容については、今後変更になる場合があります。

■都市公園

公園長寿命化計画を策定し、将来にわたって快適で安全・安心な施設の提供を図ります。

■道路橋梁

大雨に対する冠水対策及び通学路の有蓋化、老朽化対策を図る側溝改良工事を計画的に実施します。

橋梁については、法令に基づく定期点検を実施するとともに、長寿命化計画に基づき、適正な維持管理・修繕に努めます。

■雨水整備事業

柴田町と共同による鷺沼排水区雨水整備事業で1号雨水幹線の延伸と、稗田地区に整備を計画している3号調整池の早期着工に向けた詳細設計を実施し、継続して浸水被害の解消に努めます。

■町営住宅

公営住宅長寿命化計画に基づき、上谷B-2棟の外壁断熱等改修工事を実施するとともに、引き続き計画的な維持管理に努めます。

5 志たたくましく、おおらかに学び続けられるまち

4 ブランド化とプロモーションで、誰もがはつらつと働けるまち

■農業

10年後の農地利用を定めた地域計画及び目標地図により担い手への農地の集積と集約化を図り、農業生産基盤強化に取り組むとともに、農地の効率的利用や耕作放棄地の解消に繋がります。

■ほ場整備

金ヶ瀬西地区の令和8年度からの工事に向け準備を進め、大河原西地区及び大谷地区においても国の事業採択に向け取り組みます。

■工業

川根工業団地における分譲用地拡大を目的とした基本構想を基に、中の倉地区における代替地購入を進め、代替地造成に向けた実施計画を策定します。また、新たな雇用や税収へ繋げるため、企業立地促進条例等による企業支援を継続し、企業誘致の実現とともに既存企業の規模拡大を目指します。

■観光物産の振興

年間を通して、四季折々の一目千本の魅力を伝え、ブランド化の強化・シビックプライド醸成を図るとともに、人と人との繋がりを大切にされた地域経済の活性化を目指します。

■一目千本校の保護

「千本校を千年先へ」のキャッチフレーズを掲げ、樹木医の指導を受けながら、桜の保護に力を入れ、「大河原紅桜」と「おおがわら千年桜」を活用した新たな桜の名所づくりを考察します。

■広域連携による観光物産振興

本町が中心となり取り組んでいるサイクルツーリズム事業を引き続き推進していくほか、積極的に近隣市町との連携を図り、仙南地域の特色ある観光コンテンツを活用した誘客・広域周遊の促進に努めます。



サイクルツーリズム事業

■学校教育

令和8年度に小中学校に入学する児童生徒の保護者を対象に、小・中学校入学準備支援金交付事業を実施し、子育て世帯を支援します。

大規模校である大河原小学校の教職員の健康管理や労働環境の向上のため、専門的な指導助言をいただけるよう、産業医をみやぎ県南中核病院に委託し、疾病やけがの予防に努めます。

■学校施設の整備

老朽化の進んだ大河原南小学校校舎及び屋内運動場外壁改修に着手します。また、猛暑対策として、昨年に引き続き、小中学校特別教室等への空調設備設置を進めます。



改修に着手する大河原南小学校

■給食費無償化

ふるさとの将来を担う子どもたちの健やかな成長に欠かせない、安心で充実した食の環境を支えるため、町内に住所を置く児童生徒の保護者を対象とした給食費無償化を実施します。



実際に提供されている学校給食

■休日の部活動地域移行

部活動地域移行コーディネーターを中心に各スポーツ団体や関係機関との連携を図り、リガールレ仙台等のプロスポーツ選手を招いての教室を行うなど、県内における地域人材を生かした持続可能な活動を推進します。

令和7年度の主な事業

令和7年度の当初予算に計上した主な事業について、分野ごとに紹介します。

1 みんながまちの主役、ほっとして安全な暮らしができるまち



大河原町消防団 消防演習

行政運営事業(行政区長等)	3,994万2千円
交通安全施設維持管理事業	2,895万円
防災行政無線関係事業	1億3,711万6千円
※同報系防災行政無線施設整備事業	1億3,100万円
各種スポーツ推進事業	567万9千円
※町民総合スポーツ大会等業務委託料	200万円

3 中心・安全・先進で、ぎゅぎゅっと便利が詰まったまち



MTB S-PARK

公園維持管理事業	5,081万9千円
※公園長寿命化計画策定業務委託料	2,200万円
白石川右岸河川敷等整備事業	3億7,706万円
※賑わい交流拠点施設整備盛土造成等工事	3億5,000万円
道路排水路改良事業	6,452万円
※学校前線道路側溝改良工事	2,300万円
鷺沼排水区雨水整備事業	2億1,056万円

5 志たくましく、おおらかに学び続けられるまち



大小 公開授業の様子

学校施設維持管理事業	8,980万5千円
※小中学校特別教室等空調設備設置工事	8,200万円
小・中学校入学準備支援金交付事業	7,600万円
大河原南小学校校舎改修事業	1億9,134万円
金ヶ瀬公民館改修事業	4,810万円
※金ヶ瀬公民館屋上防水等改修工事	4,500万円

2 地域ですくすくと育ち、あったかな生き方がなうまち



子育て支援センターの様子

各種健康診査・がん検診事業	5,524万円
※胃がん検診委託料(胃内視鏡検査導入分を含む)	1,372万2千円
不妊検査・不妊治療費助成事業	271万円
インフルエンザ等ワクチン接種事業	5,460万5千円
※予防接種委託料(帯状疱疹追加分)	1,252万5千円
参加支援事業(重層的支援体制整備事業)	195万9千円
※参加支援事業委託料(居場所カフェ)	138万6千円

4 ブランド化とプロモーションで、誰もがはつらつと働けるまち



桜まつりの様子

ほ場整備事業	2,233万6千円
※金ヶ瀬西部地区事業費負担金	2,094万9千円
工業団地整備事業	1億3,410万円
※中の倉地区代替用地購入	7,744万円
桜樹保護事業	2,234万6千円
一目千本桜ブランド化事業	1,870万8千円

6 まちの未来へとつなぐ、きりっと丁寧な仕事をする役場があるまち



窓口の様子

総合計画の策定と進行管理事業	120万円
※住民満足度調査集計分析業務委託料	40万円
情報システム標準化共通化事業	2億4,259万9千円
アナログ規制点検・見直し事業	440万円
役場庁舎維持管理事業	1億1,251万3千円
国勢調査事業	1,061万1千円

■ **民俗資料の保護と活用**
今後想定される人口減少等を考慮しながら、「生涯学習の里」構想を踏まえ、多面的な検討・協議を進めるとともに、民俗資料の活用として、旧大河原衛生センターに保管している収蔵品の一部を各小学校で展示し、社会科学習の一助とする「移動民俗資料展」に取り組みます。

■ **公民館・駅前図書館**
中央公民館では、文化協会加盟団体が開催する芸術文化発表機会を支援するとともに、地域産業の振興、活性化を行うにぎわいプラザとの連携を図りながら、生涯にわたり楽しく学び、集い、自己表現ができる環境づくりを推進します。
建物の老朽化が進んでいる金ヶ瀬公民館の改修工事を計画的に行い、安全管理に努めます。

■ **自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)**
「紙での提出」対面での対応を要する などといった、アナログ的な手法となっている事務手続きの点検・見直しを行い、デジタル技術を導入することで、手続きが効率化・迅速化する等、住民や事業者、行政にとってプラスとなる仕組みづくりを進めます。

■ **役場庁舎環境整備**
会議室等事務スペースの確保やペーパーレス化への段階的な対応として、庁舎会議室無線LANの整備やオンライン会議のための環境整備を行います。

行政経営と進行管理

新たにスタートする第3期大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げた各施策ごとの目標指標と取組について、毎年評価検証を行うことで後期基本計画、総合戦略の実現に向けた進行管理に努めます。

6 まちを未来へとつなぐ、きりっと丁寧な仕事をする役場があるまち



※施政方針の全文は、町公式ホームページに掲載しています。

地域食材を活用したお花見弁当発表会



2月14日地域の食材を活用したお花見弁当の発表会がにぎわい交流施設で開催され、創作 Dining 異風、総合会館ララ・さくら、(株)フローラ、和の台所なだまん、お食事処さくら家、ごっつおうさん(順不同)による6種類のお花見弁当が発表されました。

参加者たちは、地域食材を使用した華やかなお花見弁当が多くの人に楽しんでもらえることを確信していました。

発表されたお花見弁当は、「おおがわら桜まつり」会場や上記店舗で1個1,200円で販売されます。

大河原中学校プロジェクト MAS
マイ・タイムライン講習会



2月15日、大河原中学校のプロジェクト MAS※のメンバー17名を対象に、マイ・タイムライン講習会が行われました。

これは水害への備えとなる「マイ・タイムライン」を作成し、水害が起きた際のリスクや避難の方法等、日頃からの備えについて考えるために町と国土交通省が共同で開催したものです。

今回は、気象キャスターの栗原 麻衣さんと(一財)河川情報センターの向井 正大さんを講師に迎え、自分と家族(自助)、地域の皆さんのため(共助)のマイタイムラインの作成に、真剣な眼差しで取り組んでいました。

※ 大中プロジェクト MAS …災害時に互いに助け合う力を身につけるために立ち上げられた大中学生によるプロジェクトチーム。

必要な手続きが一目で分かる

大河原町手続きガイド

質問に答えることで、
手続き・持ち物・窓口を確認することができます。

利用できる手続き

- 転入
- 転居
- 結婚
- 出生
- 転出
- 氏名変更
- 離婚
- 死亡



▲ 二次元コード

イメージ図

① 左記の二次元コード、または町ホームページから手続きガイドへ移動。



② トップ画面から、該当するライフイベントを選択します。



③ 各ライフイベントに沿った質問に回答します。



④ 該当する項目にチェックを入れ、回答を進めます。



⑤ 必要な手続き・持ち物・窓口が分かるようになります。



明るい選挙啓発ポスターコンクール・標語作品入賞者表彰

2月17日に金ケ瀬中学校で、大河原町選挙管理委員会(以下、選管)及び大河原町明るい選挙推進協議会(以下、明推協)による、明るい選挙啓発ポスターコンクール・標語作品において優秀賞を受賞した生徒に賞状が手渡されました。

ポスターコンクール優秀賞作品につきましては、中学校の部において県内2位の成績を収め、宮城県明るい選挙2025年カレンダーにも作品が掲載されたほか、全国中央審査にも選出されました。

表彰者の作品は、今後執行される選挙の啓発などに使用される予定です。

ポスターコンクール
優秀賞



金ケ瀬中学校 1年
阿部 莉奈さん

標語作品
優秀賞

伝えよう 自分の思いを 一票に
金ケ瀬中学校 3年 我妻 菜々さん



▲左から明推協 菊地 俊彦 会長、我妻 菜々さん、阿部 莉奈さん、選管 佐藤 幸栄 委員長。

大河原産業高等学校
桜の保全活動および水仙の花の植栽



3月14日、大河原産業高等学校の生徒たちが白石川堤防において、桜の保全活動および水仙の花の植栽を行いました。

生徒たちは、のこぎりを器用に使って病気にかかった枝や枯れた枝を切り落としました。また、水仙の花は環境美化と同時に、モグラやネズミによる桜への被害を抑えるために植栽されました。

こうした生徒たちの活動により美しい桜並木の景観が保たれています。

桜保育所 ひなまつり会



3月3日、桜保育所でひなまつり会が開催されました。当日は、子どもたちが一生懸命折り紙で制作したひなまつりの装飾が室内に飾り付けられ、会場を華やかに彩りました。

ひなまつり会では、ひなまつりの由来やひな人形の名前などの話があり、子どもたちは興味深く耳を傾けていました。その後ひなまつりにちなんだゲームが行われ、子どもたちにとって、思い出に残る一日となりました。

ダンススクール D_LuVz から町へ寄附



2月17日、大河原町のHIPHOPダンススクールD_LuVzの坂本 由紀 代表から現金17,610円を町へ寄附いただきました。

D_LuVzは、町内の子ども達を含む約30名のメンバーで構成され、今回は12月25日に駅前広場に開催されたクリスマスイベントで、ダンスを披露した際の観客からの募金を町へ寄附いただきました。寄附にあたって、『ダンスで町を盛り上げていきたい。』とお話いただきました。

寄附金は、桜保全・観光事業において活用させていただきます。

令和6年度 自衛隊新入隊予定者 激励会



2月28日、にぎわい交流施設で自衛隊新入隊予定者激励会が開催されました。

この激励会では、自衛隊入隊予定者に対し、齋町長、岡崎議長、大滝太自衛隊宮城地方協力副本部長、平尾夏帆陸上自衛隊船岡駐屯地第2施設団第104施設器材隊特殊器材中隊長から激励の言葉が送られました。

入隊予定者の津田さんは「しっかりと訓練に取り組み、1日でも早く立派な自衛官になれるよう頑張ります」と力強くあいさつし、今後の活躍を誓いました。

令和6年度大河原町産農産物の料理試食会 “おらほのんめえ～もん！おがわら”

3月5日、にぎわい交流施設において、大河原町産農産物の6次産業化へ向けた取り組みの一環として、大河原町産農産物を使用した料理・商品の試食会が開催されました。

試食会では、大河原町産の米、ねぎ、さつまいも、梅、豚肉、りんごを使用した全8品が提供され、大河原町産農産物の素材を活かした料理に参加者たちは舌鼓をうっていました。

みなさんも魅力あふれる大河原町産の農産物を食卓に並べてみてはいかがでしょうか？



りんごそのまま、自然の恵み。

大河原町産 りんごジュース

町が企画・開発し、町内のりんご農家斎藤果樹園で栽培している希少価値の高い「こうとく」を使用した、100%のりんごジュースが完成しました。爽やかで上品な香りを楽しめます。今後町内の店舗で販売予定となっています。

第12回 おがわら佐藤屋でひなまつり

2月28日から3月2日までの3日間、町内の旧家に残る様々な雛人形を一堂に集めて展示する「第12回おがわら佐藤屋でひなまつり（主催：佐藤屋プロジェクト）」が国登録有形文化財に指定されている佐藤屋邸を会場に開催されました。

会場には、「現代雛」や西日本でみられている「御殿雛」、江戸時代につくられた「享保雛」や「古今雛」、町内のかたが手作りされた「つるし飾り」など、多くの雛人形が展示されているほか、着物の着付け体験や折り紙教室が行われ、多くのかたが魅了されていました。



▲ 保育園モンテッソーリこどもの家ぼこぼこ5歳児16名 毎年恒例のひなまつり見学



▲ 町内のかたが作成したつるし飾り

企画デザインから総合印刷まで
株式会社津田印刷
印刷業務全般
● 伝票・会報 ● 記念誌・個人誌 ● 横断幕
● パンフレット ● 事務用印刷(各種帳票) ● ドローン空撮
● チラシ・ポスター ● のぼり・Tシャツ ● (撮影・動画)
● 名刺・はがき・封筒 ● クリアファイル等のグッズ etc

大河原町字東原町13-5
0120-52-5550

motoki.co.jp 「ふるさとを大切に、共に心豊かに生きてゆきたい」
粗大ゴミや不要品を回収します。
株式会社モトキ
TEL(0224)51-1155
本社 宮城県柴田郡大河原町字新南59-8
〒989-1245 TEL: (0224)51-1100 FAX: (0224)51-1166
船岡工場 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字八入,26-6
〒989-1600 TEL: (0224)51-1155

住宅型有料老人ホーム サンガ
あったかホームで暮らしませんか
入居者さん募集中
長期・短期
急なご利用もOK
ホーム内併設
● 居宅介護支援事業所
● ヘルパーステーション
全72室
大河原町字東原39-8(大河原小学校近く)
TEL. 0224-87-8828

住宅百貨ワカキグループ
ワカキハウス
注文住宅
リフォーム
おまかせ下さい!!
AM10:00~PM6:00
ワカキ大河原店 総合住宅展示場
0120-32-1616
ビジネスホテル154室
賃貸・分譲住宅
アパート
すまいるシリーズ
入居者募集中
土地・建物
(有)若木商会
0224-53-7611
0224-53-4801



Well-Being Challenge おおがわら

令和7年度から新たに、「Well-Being Challenge おおがわら」(略してWBC おおがわら)を実施いたします。「WBC おおがわら」は「町全体でスポーツなどを通して、幸福にチャレンジしよう」という思いから考えられた名称となっています。

事業内容としては、体を動かす様々なことをスポーツと捉え、各種スポーツ大会をはじめ、健康に関する各種事業など、1年間を通して町民だれもが楽しみながら健康づくりができる環境を整えるものです。

皆さんも、WBC おおがわらに参加し、Well-beingにチャレンジしましょう!!

※なお、これまで開催していた町民レクリエーション大会は令和6年度をもって、廃止となります。

～WBC おおがわら～

総合開会式・ニュースポーツ体験会 開催

日時 令和7年4月29日(火・祝)

- ・総合開会式 午前9時30分～午前10時
- ・ニュースポーツ体験会 午前10時～正午
- ・リガーレ仙台選手による 午前10時～正午
バレーボール体験会

会場 ヒルズはねっこアリーナ

対象 町内にお住いのかた、または在勤・在学のかた
※お子様の参加もお待ちしております。

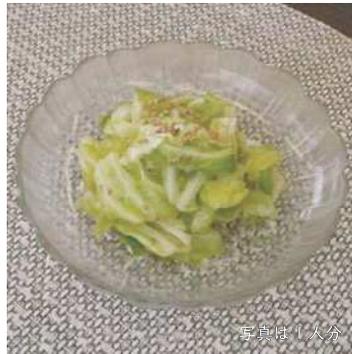
参加費 無料

※体験会に参加するかたは、屋内運動靴を御持参ください。



WBC おおがわらの
スポーツ事業詳細はこちら

WBC おおがわらの問い合わせ先▶スポーツまちづくり推進課(2階) ☎0224-87-8040



写真は1人分

【ひとり分栄養価】

エネルギー:74kcal 塩分:0.6g

調理担当

ヘルスメイトから一言

簡単で、キャベツをモリモリ食べられます。1品足りない時に作ってみてください。

佐藤 政子(桜町2区)

キャベツと梅干のサラダ



材 料(4人分)

- ・キャベツ……………250g
- 【A】
- ・うめぼし……………2個
- ・しょう油……………小さじ1
- ・ごま油……………大さじ1
- ・白いりごま……………大さじ1

作 り 方

- ①キャベツをざく切りにする。
- ②Aを合わせ、キャベツにかけて混ぜる。
- ③白いりごまを振りかける。

大河原町食育スローガン
「おおがわら」食ではぐくむところからだ
「おいしく食べよう朝ごはん
お奥でよく噛み味わいながら
が家族で野菜のおかずを一皿増やし
わ我が家(町)の食を伝えよう
ららくらく(楽々)みんなで食育推進

町長コラム
Mayor's column

さくら並木

多額となった『ふるさと寄附金』の現状と行政経営。

～首長に求められる稼ぐ自治体への挑戦する姿勢～

大河原町長 齋 清志

昨年6月の総務省の発表によれば、令和5年度に制度利用された『ふるさと寄附金』の総額は全国で1兆円を超えたとのことでした。本町でも令和6年度の推計額が31億円程(約半分が町の自主財源)と過去最高を更新し、寄附者への感謝とともに使途に対する責任を痛感しています。また、返礼品競争との批判の声もありますが、一人ひとりの貢献が地方の未来に活力を生むことに対して、国民的な期待が膨らんできているものと受け止めています。

さて、この制度は『ふるさと納税で日本を元気に。』の理念に基づくものですが、その概要を簡単に説明させていただきます。自分の選んだ自治体への寄附額の内、2千円を超える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です。例えば、年収700万円の給与所得者のかたで、扶養家族が配偶者のみの場合、3万円のふるさと納税を行うと2万8千円が所得税と住民税から控除されるという仕組みです。

そして、寄附者は、自らの寄附金の使途を選択することができます。本町の例示する項目と寄附割合(令和3～5年度)は、以下の通りとなっています。(1)少子高齢化対策31%、(2)地域

産業の振興6%、(3)自然環境・地域景観(一日千本桜等)の保全6%、(4)医療・福祉の充実14%、(5)教育・文化・空間創出プロジェクト2%、(7)新型コロナウイルス対策2%、(8)自治体にお任せ26%となりました。本町では、使途に合致した基金への積立や各種事業への活用、地方債の借入抑制による将来世代の負担軽減を図っておりませんが、残余につきましては財政調整基金(令和6年度末残高38.6億円程)への積立となっています。

確かに、制度の現状としては、返礼品を過度にアピールする本来の趣旨にそぐわない現実もあるようですが、本町としてはこれまで通り全国に向けて魅力を知っていただく取組に徹することとしています。また、返礼品については、地場産業の振興の視点で大切に地元事業者と協力し、新たな商品開発を進めながら、『応援したくなる、訪れてみたいまち』となれるよう今後も努力してまいります。

私自身も、ここまで多額の寄附金(令和3～6年度で合計102億円)となったことに、正直なところ驚きながらも感謝の気持ちでいっぱいです。しかし、今後の推移についてはこの制度の継続が条件であり、行政経営の上

では安定財源ではないことを決して忘れてはならないと考えています。寄附金の大幅な減少となれば、基金・地方債の管理や事業実施時期の検討・調整など、行政経営への影響は避けられないことになるからです。

現在、自治体の財政基盤の格差の拡大が益々懸念される状況となっています。本町の健全な財政状況は、『ふるさと寄附金』によるところも大きいですが、様々な情報収集と挑戦的な姿勢が生んだ成果であったことも確固たる事実です。改めて、首長に求められる稼ぐ自治体への挑戦する姿勢について強い自覚を持ったところで

(3月18日記)



▲大河原町ふるさと納税の返礼品の一例

えずこホール イベント案内

「民謡日本一」の確かな歌唱力



福田こうへい
コンサートツアー2025

3/27~チケット好評発売中!
日本民謡フェスティバルで
グランプリを獲得するなど、
聴く人を魅了する福田こうへい。
民謡日本一の歌唱力と
絶妙なこぶし回しでヒット
ソングの数々を歌い上げる。

7/5 [土] ①11:30開演
②16:00開演
料金 7,500円[全席指定・税込]

カフェミルトン×えずこSPライブ



THE SAKISHIMA meeting
野良鳥人(vo.三益)×下地イサム(vo.g) 神野実樹(朗)

3/29~チケット好評発売中!
白石市にある「音楽の聖地」
と言われる「カフェミルトン」
の開店30周年を記念する
ライブをえずこホールで
開催!他では味わえないコ
ラボレーションが実現する。
ジャンルを超えた伝説のラ
イブをお見逃しなく。

5/24 [土] 15:30開演
料金 6,500円[全席自由・税込]

えずこひろば
~親子で楽しむ遊びの場所~

4/23 [水]
10:00~12:00
会場:ホワイエ 参加:無料
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)



えずこホール
TEL 0224-52-3004
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1
URL: http://www.ezuko.com/
info@ezuko.com



学び舎通信

school news

町内小中学校の情報を
毎月お届けします

6年生から5年生へ、鼓笛の伝統を引き継ぐ
大河原南小学校では、2月28日(金)「6年生を送る会」が行われ、その中で鼓笛の引き継ぎ式が執り行われました。長い歴史を持つ鼓笛の伝統を託された5年生は、学校の中心となる責任を新たに感じました。



式では、6年生が心を込めて演奏を披露。続いて5年生がパトンを受け取り、力強い演奏を披露しました。その姿に、会場からは大きな拍手が送られました。下級生たちは、6年生への感謝の言葉を手紙やメッセージで伝え、運営委員会の用意してくれたクイズを全校で楽しんだり、教職員からのサプライズバンド演奏で盛り上がり、会場は温かい雰囲気になりました。6年生と下級生の間には、学年を越えた固い絆があることが改めて感じられ、学校全体が一つになった瞬間でもありました。



大河原南小学校では、2月28日(金)「6年生を送る会」が行われ、その中で鼓笛の引き継ぎ式が執り行われました。長い歴史を持つ鼓笛の伝統を託された5年生は、学校の中心となる責任を新たに感じました。

大河原南小学校

説得力のある意見を伝える活動について

大河原中学校

これから学校の柱となる5年生の活躍に期待し、6年生にはそれぞれの夢に向かって大きく羽ばたいてほしいと願っています。

国語科では、文章の展開や情報を整理し、読み取ったことをもとに自分の考えを持って文章にまとめ、論理の展開の仕方について考える力や自分の考えを明確にして書く力の定着に力を入れています。文法の学習では、既習事項を繰り返し復習し、確かな知識の定着を図っています。また、説明的な文章では、接続詞などを手がかりに情報を整理し、論理の展開を考える習慣を身につけています。さらに、自分の意見に説得力をもたせて伝える学習や、古典の朗読を通じて日本の文化に親しむ活動も行っています。

その成果として、作文の力が大きく向上し、多くの生徒が条件に沿って、論理的に文章を書くことが出来るようになりました。特に、文章を書くことに苦手意識があった生徒も、繰り返し練習することで自信が付き、考えを表現できるようになりました。

今後は、日本語特有の表現に触れる機会を増やし、文章の読み取りを通じて批判的に考える力も育むとともに、話し合い活動を充実させ、説得力のある意見を伝え合う力の向上を目指していきます。

health care



桔衣さん



久喜さん



明日菜さん

やったね!
むし歯ゼロ
3歳6か月児健診
(3/6 健診結果)



匠海さん



涼葉さん



翔慎さん



太陽さん



すずさん



碧さん



結月さん



ふみさん



瑠珂さん



咲さん



陽向さん



新菜さん

☑ やったね! むし歯ゼロの問い合わせ先 ▶ こども家庭センター ☎ 0224-53-2251

朝ごはんを食べましょう

令和5年度に実施したみんなの健康づくりアンケート調査の結果によると20~39歳男性の4割以上が朝ごはんを食べないと回答しており、朝ごはんを欠食する人が年々増加傾向にあります。

朝ごはんを抜いてしまうと脳のエネルギー源となるブドウ糖が不足状態となり、その結果集中力や記憶力の低下を招いてしまいます。

【朝ごはんを食べることで良いことたくさん!】

- ・睡眠の質が向上する
- ・ストレスを感じにくくなる
- ・心の状態を良好に保つ
(イライラ感が軽減する)

[参考:農林水産省ホームページ]



まずはおにぎりを
1つ食べることから!
朝ごはんを習慣に
しましょう。

☑ すこやかコラムの問い合わせ先 ▶ 健康推進課 (1階④番窓口) ☎ 0224-51-8623

